



安曇野市立明北小学校

かんだち山

7月号

令和7年7月7日

文責：校長 浅川 浩

「音楽会」が行われました

6月12日（木）、今年度の音楽会が行われました。今年は、音楽の授業で取り組んできた「リズム遊び」を、縦割り班ごとリズムを作りオープニングで行いました。聞きに来ていただいた保護者や地域の方を囲んで発表しました。会場の体育館が一体となり、みんなで作る音楽会となりました。各学年音楽の授業で学んできたことを、体育館のステージで元気いっぱい発表ができました。5・6年生は、迫力のある演奏がしたいという思いから合同で合奏に取り組みました。6年生にとっては最後の音楽会、迫力のある思いのこもった演奏ができました。



「情熱大陸」を5・6年で演奏しました

「あやめまつり」に金管バンドが参加しました

6月14日（土）に龍門淵公園で行われた「あやめまつり」に金管バンドが参加しました。今年は音楽会でも発表をした「RPG」と、明南小学校と合同で「銀河鉄道999」を演奏しました。天候も心配されましたが、龍門淵公園の特設ステージでの演奏ができました。今まで練習を積み重ねてきた成果を、地域の方々にも聞いてもらい、子どもたちはとても励みになりました。また、明南小学校の同じ金管バンドで頑張る仲間とのよい交流の場にもなりました。



「あやめまつり」のステージで発表

「能楽教室」が行われました

6月18日（水）に4年生から6年生を対象にした「能楽教室」が体育館で行われました。日本の伝統文化である能楽を間近で鑑賞するよい機会となりました。明科に縁のある観世流能楽師の青木道喜先生や下掛宝生流能楽師の中村努先生、そして立命館大学能楽部の皆さん、明科青謳会の皆さんによる、「土蜘蛛」の公演を鑑賞しました。その後、能面を付ける体験、所作の体験、謡（うたい）の体験などを行い、子どもたちはより能楽に親しむことができました。また、8月23日（土）には龍門淵公園で「安曇野薪能」も行われます。



「土蜘蛛」の公演は迫力がありました

「キャンプ」へ5年生が行ってきました

6月26・27日（木・金）に5年生が、明南小学校の5年生と合同で高遠青少年自然の家に1泊2日でキャンプに行ってきました。明南小学校に行つての事前学習や学校での飯盒炊さんの練習を行い、キャンプに臨みました。1日目は、天候の関係でキャンプファイヤーがキャンドルの集いとなりましたが、野外炊飯やキャンドルの集いの中で歌やダンスはできました。2日目は、はし作りの体験学習を行いました。5年生全員で初めて宿泊をして過ごす貴重な体験がたくさんできました。



野外炊飯でカレー作りに挑戦しました